



よさこい高知
文化祭2026

全国障害者芸術・文化祭サテライト開催事業

令和8年度 千葉県障害者芸術文化活動支援事業

ワークショップ

主催：千葉県 企画：うみのもり

うみのもり

令和8年

日時：10月14日(水)
13:00～15:30

会場：千葉県東総文化会館
大ホール

(〒289-2521 千葉県旭市八666)

〈ワークショップ3〉舞台表現分野

いそどり、バラバラ、たのしそう。
あしどり、バタバタ、たのしいね。

障がいのある方々に、舞台に立つ楽しさを味わっていただくワークショップです。

いままで照明や音響、大道具、小道具などいろいろ展開してきました。

今年のテーマは「衣装」です。

やぶれてしまったり、捨てられてしまう服を、塗ったり縫ったりして新たに衣装を作り、
それを着て舞台に立っていただきます。

映像作品として発表します。(オクダ)

ダンスカンパニーコンドルズ

協力：社会福祉法人 槇の実会

講師：オクダ サトシ氏

踊るように見えない人。映像を作ったり絵を描いたり旅行する人。飛騨生まれ美濃育ち。東京藝術大学美術学部絵画科油画修士課程技法材料研究室修了。在学中よりアーティストを名乗りパフォーマンスを始め『新宿少年アート』などに参加。Dance Company Nomade-s『ABSENT』で初舞台。1999年コンドルズに参戦。全作品に出演。劇中映像も担当。goen®ではMr.Childrenなどのアートワークを担当。野田地図『パイパー』、ジェローム・ベル『Gala』、山田洋次監督『家族はつらいよ2』、前田哲監督『そして、パトンは渡された』出演。劇団☆新感線などのアートディレクション、TV番組も手がける。現在、絵本執筆中。https://stcokd.base.shop/

※このワークショップで記録した音楽・動画・写真は、公募展「うみのもりの玉手箱6」やうみのもりのホームページ、SNS、動画サイトなどの広報物、報告書などの印刷物で使用・公開いたします。ご不明な点がございましたら、お問い合わせください。

参加方法

参加費：無料

定員：30名(障害のある方と介助の方は必ず一緒にご参加ください。)

※申込先着順

申込み方法：申込みフォーム <https://forms.gle/jCsC97VtEnzTeHg57>

※フォームから申込み出来ない方は、問合先までご連絡ください。

申込み締切：令和8年10月8日(金)17:00まで

こんな方へ
おすすめの
内容です

- * 音楽に合わせて動くことが好きな方。
- * 他人と一緒にをすることが苦手な方。
- * ダンスが得意な方もぜひ。
- * 障害のある方も介助の方も一緒に舞台上で動きます。
- * 障害のある方に何らかの形で関わる、関わろうと思っている全ての方。

参加者
見学者
募集



申込みフォーム

本講座は公開講座となります。見学を希望される方も申込みフォームから申込みをお願いします。



〒299-4301 千葉県長生郡一宮町一宮2553-8 株式会社うみのもり

TEL・FAX 0475-36-7411 MAIL info@uminomori.net

WEB <https://uminomori.net> 受付時間 月～金 10:00～17:00



WEBサイト



Facebookページ



X (Twitter)



Instagram



YouTube チャンネル



ちばSDGs



どなたでも
参加可能

〈人材育成講座 5 全2回シリーズ〉

「展覧会を作る」



会場：千葉県立美術館 (〒260-0024 千葉市中央区中央港1丁目10番1号)

〈講座 5-①〉講義

「障害に合わせた創作活動 (カリキュラム)を考える」

日時：令和8年 **10月24日** (土)
13:00 ~ 16:00

申込み締切：令和8年10月16日(金) 17:00 まで

開催会場：第2アトリエ

「ケース会議」により1人1人に合った支援計画を立てるように、様々な障害や個人の特性に合ったカリキュラムを考え実践する創作活動にどのような目的があり、どのような効果、展開につながるのか？企画・実施・考え方をワークショップも交えながら考えます。

武蔵野大学准教授

講師：南雲 まき氏



美術教育の研究と絵画、版画の制作を行う。2005年に東京学芸大学を卒業し、島しょ教育、院内学級等での教育実践を行う。2024年長岡造形大学大学院博士(後期)課程を修了。現在武蔵野大学教育学部教育学科准教授。

うみのもり評議委員
東京学芸大学教授

講師：花澤 洋太氏



美術家・画家、1993年東京藝術大学大学院美術研究科修士課程修了、1996年同大学院博士課程満期退学。修士課程在学中から院内学級、子ども園で造形活動を行う。2014年～東京学芸大学において西東京の特別支援学校、7機関の連携による作品展示「ふれる・もつ・かんじる展」を開催、出張授業、創作ワークショップ交流活動を行う。活動は令和2年度「障害者の生涯学習支援活動」に係わる文部科学大臣表彰において功労賞を受賞した。また東日本大震災以降、アートワークショップによるコミュニティづくり、教育活動を行っている。現在、東京学芸大学教職大学院 教授(教育実践創生講座 教科領域指導プログラム美術・工芸教育サブプログラム)、独立美術協会会員。

〈講座 5-②〉講義

「鑑賞会を通じて 技法や素材について学ぶ」

日時：令和9年 **1月23日** (土)
14:00 ~ 16:00

申込み締切：令和9年1月15日(金) 17:00 まで

開催会場：第2アトリエ 第5展示室

「うみのもりの玉手箱 6」の展示作品を実際に鑑賞し、対話を通じて素材や技法ははじめ作品の背景や意図を読み解き、作品への理解を深めます。さらに、参加者同士の意見交換を通して、多様な視点での作品の見方を学びます。

参加方法

参加費：無料

定員：各講座 30 名 (障害のある方と介助の方は必ず一緒にご参加ください。)

※申込先着順

申込み方法：申込みフォーム <https://forms.gle/jCsC97VtEnzTeHg57>

※フォームから申込み出来ない方は、問合先までご連絡ください。

- * 美術館などで展示の企画・運営に携わる方。
- * 障害のある方、特別支援教育に携わる方。
- * 児童・学生・一般の方。
- * 福祉事業所職員の方。研修としてもご利用できます。
- * 障害のある方と介助の方も、皆さんが楽しみながら学ぶことができる講座です。どなたでもご参加できます。

こんな方へ
おすすめの
内容です

参加者
募集



申込み
フォーム



〒299-4301 千葉県長生郡一宮町一宮2553-8 株式会社いるだま内
TEL・FAX 0475-36-7411 MAIL info@uminomori.net
WEB <https://uminomori.net> 受付時間 月～金 10:00～17:00



WEB サイト



Facebook ページ



X (Twitter)



Instagram



YouTube チャンネル



SDGs